

新型コロナワクチン情報

～新型コロナワクチンの接種に向けて準備を進めています～

▶【1】新型コロナワクチン接種の効果

今回新たに承認されている新型コロナワクチンは2回の接種によって95%の有効性で、**発熱や咳などの症状が出ること(発症)を防ぐ効果**が認められています。(※インフルエンザワクチンの有効性は約40～60%です。)

なお、このワクチンの予防効果の持続期間はまだわかっていません。

新型コロナウィルスは、まだまだ未知の部分があります。このウィルスの感染により、令和3年1月末までに6千人以上の方が亡くなり、3万人以上の方が入院されています。特効薬も開発中の段階です。

こうした中で、多くの方に接種を受けていただくことにより、重症者や死亡者を減らすことはもちろん、医療機関の負担を減らすことが期待されています。

▶【2】新型コロナワクチンの副反応

一般的にどのようなワクチンでも、ワクチン接種後にはワクチンが免疫をつけるための反応を起こすため、**接種部位の痛み、発熱、頭痛などの「副反応」が生じる可能性があります**。治療を要したり、障害が残るほどの副反応は、極めて稀ではあるものの、ゼロではありません。

今回新たに承認されたワクチンの国内治験では、ワクチンを2回接種後に接種部位の痛みは約80%に、37.5度以上の発熱が約33%、疲労・倦怠感(だるさ)が約60%の方に認められています。

ワクチンに含まれる成分に対する急性のアレルギー反応である**アナフィラキシーの発生頻度は、米国で100万人に5人程度と報告されています**。

報道によれば、日本人のアナフィラキシー反応の発生頻度が高いようだという話もありますが、まだまだわかりません。

日本での接種では、ワクチン接種後15～30分経過を見て、万が一アナフィラキシーが起きても医療従事者が必要な対応を行っています。

▶【3】接種料金

接種の対象となるすべての住民の方に全額公費(無料)で1人2回分の接種を行います。接種の対象となるのは、現段階では16歳以上の方です。

接種の時期が近づきましたら、町から接種のお知らせや接種券(クーポン券)をお送りする予定です。

▶【4】接種優先順位について

接種の優先順位は次のとおりとなります。

- ① 医療従事者等
- ② 65歳以上の方
- ③ 基礎疾患を有する方
- ④ 高齢者施設等の従事者
- ⑤ 60歳～64歳の方
- ⑥ ①～⑤以外の方

また、具体的な日程は本町へのワクチン供給体制が決まっていないことから、まだ未定ですが、次の図のように順次実施していく予定です。

《接種時期のイメージ図》

①医療従事者等への接種

65歳以上の方へ
クーポン配布

②65歳以上の方への接種

65歳以上の方のワクチン接種を5月から開始します。
接種スケジュール等は最終ページに掲載していますので、ご確認ください。

③～⑤に該当する方へクーポン配布

③基礎疾患を有する方への接種

④高齢者施設等の従事者への接種

⑤60～64歳の方への接種

それ以外の方へ
クーポン配布

⑥それ以外の方への接種

